

# WIENER



Stefan Panfili

## ウィーン チェロ・アンサンブル 5+1

# ENSEMBLE 5+1

2023 [TUE]  
**5/9** 開場 18:00  
開演 19:00

**福岡シンフォニーホール**

福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡

J. シュトラウス：《こうもり》よりチャールダーシュ  
レハール：《微笑みの国》より「君は我が心のすべて」

サン＝サーンス：チェロ協奏曲第1番イ短調 Op.33 より第一楽章

ボルヌ：カルメン・ファンタジー

ショスタコーヴィチ：バレエ組曲《黄金時代》Op.22a よりアダージョ

チャイコフスキー：ロココの主題による変奏曲イ長調 Op.33

ほか

※都合により内容が変更となる場合がございます。

料金（全席指定・税込）※未就学児入場不可（無料託児サービスあり／要事前予約）

S席 8,000円 A席 6,500円（U25席 3,200円）※U25席はアクロス福岡チケットセンターのみでの取り扱い

アクロス福岡チケットセンター／092-725-9112（10:00～18:00）

アクロスWEBチケット <https://www.acrosticket.jp>

チケットぴあ／<https://t.pia.jp>（Pコード234-117）

ローソンチケット／<https://l-tike.com>（Lコード81396）

主催 | **TELQ**、(公財)アクロス福岡 共催 | 福岡EU協会

後援 | オーストリア大使館、**「オーストリア文化フォーラム」**、福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団

**チケット好評発売中**

お問い合わせ | アクロス福岡チケットセンター  
092-725-9112(10:00～18:00)

# ウィーン チェロ・アンサンブル 5+1 WIENER CELLO ENSEMBLE 5+1

ウィーン チェロ・アンサンブル5+1は、2008年往年のウィーンフィルの名チェリスト、ゲルハルト・カウフマンによって設立されました。高い芸術的な理想を失うことなく、伝統的なクラシック音楽から少し外れた小道を辿るチェロ アンサンブルです。このチェロ アンサンブルのコンサートは、音楽史上重要な作品をチェロのための新たな編曲で提供し、また演奏される曲には演劇的な要素を加えるという新しいコンセプトで際立った人気を誇っています。演奏者は演奏だけでなく、俳優としても表現に参加します。音楽的、演劇的なギャグによって一層チャームングでユーモアに満ちた舞台をお楽しみください。

## 親愛なる日本の皆さま

長く困難な時期を乗り越え、ようやく皆さまとお会いできますことを大変うれしく思い心より感謝申し上げます。  
ウィーンフィル楽団員としての、私の初仕事はなんと東京で1969年だったのです。  
当時ウィーンフィルは、ゲオルク・ショルティのもと、日本各地で大々的に公演をいたしました。  
それ以来、日本の文化、素晴らしい風景、人々の優しさと礼儀正しさ、ほかにも数々のことで、私はすっかり日本の虜となっております。  
だからこそ、この素晴らしい国を再び訪れ、  
音楽を愛する聴衆の皆さまの前で演奏する機会が与えられることに感無量の想いです。  
再びお会いできる日まで、皆さまのご健康を、ウィーンよりお祈りいたします。

ゲルハルト・カウフマン

1挺のチェロを4人で演奏する神業“ボレロ”！  
YouTube再生回数150万回を突破！



ウィーンチェロアンサンブル 検索

GERHARD KAUFMANN  
ゲルハルト・カウフマン



1943年オベルシュツェン（オーストリア）生まれ。父はピアニスト、合唱指揮者、音楽教師養成学校教授。4歳でピアノをはじめ18歳まではピアノ演奏家になるべく励む。13歳のときチェロに初めて触れ15歳よりフィラハの音楽学校でチェロを学び、18歳でウィーンのアカデミーで音楽教育学、指揮法、作曲、チェロを学んだ。1969年ウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団。1973-2008年ウィーンフィル・メンバー。

MILAN KARANOVIC  
ミラン・カラノヴィチ



1980年ベオグラード生まれ。8歳でチェロをはじめ、2005年同地の音楽アカデミーを卒業。2006年までウィーンで学ぶ。ロストロポーヴィチ、マイスキー、マルティン・レーラーらのマスタークラス。イタリア、ベルグラード、ウィーン、ドレスデン等多くのコンクールで1位。2010-11年バイエルン放送管弦楽団の次席奏者、2013-14年ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団の次席奏者、2016年よりウィーン室内管弦楽団のメンバー。

BERNHARD HEDENBORG  
ベルンハルト直樹ヘーデンボルグ



1979年ザルツブルク生まれ。ハインリッヒ・シフ10年にわたり師事する。その後、ダヴィド・ゲリンガス、ザラ・ネルソヴァ、ミクローシュ・ペレーニらのもとで研鑽を積んだ後、室内楽をジェルジュ・クルターグ、アルバンベルク弦楽四重奏団、アマデウス弦楽四重奏団、アルティス弦楽四重奏団、ハーゲン弦楽四重奏団等に師事した。2008年から2011年までトーン・キュンストラ・オーケストラで首席奏者を勤めた後ウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団。2014年よりウィーンフィル・メンバー。

SEBASTIAN BRU  
セバスティアン・ブル



1987年ウィーン生まれ。8歳よりウィーン・フォルクス・オバーの首席であった父のもとチェロをはじめ。数々の青少年コンクールに受賞した後2010-11年のシーズンからウィーン交響楽団の第1ソロ・チェリスト。その間、ウィーン交響楽団、ウィーン室内管弦楽団、プエノ・スアイレスのナショナル・オーケストラのソリストとして、ヨーロッパはもちろんのこと南米やアジアも訪れた。2006年ウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団。2013年よりウィーンフィル・メンバー。

FLORIAN EGNER  
フロリアン・エックナー



リンツ近郊に生まれた彼は、7歳でチェロをはじめ。1990年にはブルックナー音楽院に入学し、1997年にはウィーン・アカデミーでウィーンフィルの前首席ウォルフガング・ヘルツァーとシュテファン・クロプフィツチュに、後にザルツブルク・モーツァルテウムでクレメンス・ハーゲンに師事した。コンクール入賞歴としてはブリマ・ラ・ムジカ1996第1位、ベルチャッハの国際ブラームス・コンクール1999年第1位、メルボルン国際室内楽コンクール2003年第1位。

KARIN BONELLI (F)  
カリン・ボネッリ（フルート）



オーストリアのグリースキルヒェン生まれ。室内楽演奏に非常に熱心で「ウィーン木管五重奏団」および室内オーケストラ「クラン・コレクティヴ・ウィーン」の創設メンバー。グラーツ音楽大学、ウィーン音楽大学で教鞭をとっている。カリン・ボネッリの叙情的な演奏は「歌うフルート」と称されている。女性として木管楽器で最初に2012年ウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団。2015年よりウィーンフィル・メンバー。

Tokuoka Grand Classics 2023

グランドクラシックス2023公演情報  
会場：福岡シンフォニーホール

5月 9日(火) 19:00 開演 ウィーン チェロ・アンサンブル5+1

5月15日(月) 19:00 開演 イザイの絆～クライスラー、ラフマニノフ、エネスクとともに

5月25日(木) 19:00 開演 ストラディヴァリウス サミット・コンサート2023

チケットのお求め・お問い合わせ：アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112(10:00～18:00)

●本公演のチケット料金は消費税込みの金額です。●U25(アンダー25)割引は、公演当日に25歳以下の方を対象として表記料金にて販売するものです。必ず公演当日に生年月日を証明できるものをお持ちください。●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介護者1名様については、障がい者割引の適用が可能です。お申し込みはアクロス福岡チケットセンターに限りません。また購入に際しましては、障害者手帳が必要です。●車椅子でお越しの方は、優先割引席(4席)がございます。詳しくはアクロス福岡チケットセンターまでお問い合わせください。●小学校入学前のお子様の入場はできません。託児サービス(ご利用無料)を希望される方は、下記をご覧ください。●バルコニー席は、舞台が見えづらい場合がございます。ご了承ください。●諸事情により記載内容が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。



託児サービスのご案内(ご利用無料)

託児サービス(生後4ヶ月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入の後、下記にお申し込みください。受付は公演前日(土・日・祝日は受付を行いません)までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

お問い合わせは  
☎ 0120-8000-29 TEL.092-263-3580  
(株)テノ、サポート(月～金曜日9:00～18:00)

アクロス福岡チケットセンター (10:00～18:00)

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1 西館2F TEL.092-725-9112 FAX.092-725-9102

<https://www.acros.or.jp>

アクロス福岡

検索

ご来場の際は、注意事項を  
ホームページで事前にご確認  
の上、ご来場ください。

